



5-218EEN-00-01

日本ペイント株式会社

製品使用説明書

エポタールNB - 20F

規格
一般名称
特長

福岡北九州高速道路公社 構造物設計基準(付属構造編)(R5年2月)・塗装補修基準(R5年9月)

FKD-P-11

変性エポキシ樹脂塗料内面用A・B

- ・エアレス1回塗りで250μmまで塗装できます。
- ・耐水性・耐薬品性にすぐれています。
- ・色仕上げが可能です。(淡彩色のみ)
- ・コーラタールピッチを含まず、タールエポキシ樹脂塗料と同等の性能をもつノンタール形変性エポキシ樹脂塗料です。

塗料性状

| | | 塗料液 | 添加剤 | | |
|----------------------------|----------------------------------|-----------------|------------------------------------|----------|------|
| 色 | | ホワイト、クリーム | 褐色 | | |
| 密度(g/cm ³)(23) | | 1.28 (割合混合塗料) | 0.92 (添加剤) | | |
| 光沢 | | 半つや | | | |
| 引火点 | | 17 | 4 | | |
| 発火点 | | 432 (参考値) | 238 (参考値) | | |
| 消防法表示 | 化学名 | 合成樹脂エナメル塗料 | 合成樹脂クリヤー塗料 | | |
| | 危険物区分 | 第4類 第1石油類(非水溶性) | 第4類 第1石油類(非水溶性) | | |
| | 危険物等級 | II (火気厳禁) | II (火気厳禁) | | |
| 有機溶剤区分 | 第2種 | | 第2種 | | |
| 毒劇物表示 | - | | - | | |
| 有害物表示 | エチルベンゼン メチルイソブチルケトン エポキシ樹脂 | | エチルベンゼン メチルイソブチルケトン ポリアミドアミン | | |
| | 1263/128 | | 1866/128 | | |
| 環境性能 | ホルムアルデヒド | 配合せず | 配合せず | トルエン | 8.8% |
| | キシレン | 11.8% | 配合せず | イソブチルケトン | 2.9% |
| | スチレン(モノマー) | 配合せず | 配合せず | テレフタル酸 | 配合せず |
| | フタル酸ジ-2-エチルヘキシル | 配合せず | 配合せず | アセトアルデヒド | 配合せず |
| | フェノール | 配合せず | 鉛 | | |
| T V O C | | 34.4% | | | |

- ・塗料性状に記載の数値は、全て代表的な色相、つやを想定しています。
- ・加熱残分(%) : 70 (ホワイト混合塗料)

塗装基準

下地調整:

混合:

荷姿:

ポットライフ:

希釈剤:

塗装方法:

- ・施工基準書に準じた下地調整を行ってください。
- ・2液形のため、「塗料液:添加剤=85:15(重量比)」に混合し、十分にかくはんしてください。
- ・18kgセット(塗料液:添加剤=15.3kg:2.7kg)
- ・5時間(23)
- ・エポタールシンナー

| 塗装方法 | スプレー |
|----------|--------------------------|
| 希釈率 | 0~5% |
| 使用量 | 0.41kg/m ² /回 |
| 膜厚(ドライ) | 120μm |
| 膜厚(ウエット) | 230μm |

- ・上記各数値は、施工基準書に準拠したものとなっており、被塗物の形状や気象条件等で各数値は増減することがあります。施工基準書に従って塗装してください。
- ・希釈剤のエポタールシンナーは同(速乾型)もご使用いただけます。
- ・一次圧0.4~0.5MPa 二次圧12MPa以上 チップNo.163-621、623、625など

エアレス条件:

乾燥時間:

| | 5 | 23 | 30 |
|--------|-------------|-------------|------------|
| 指触乾燥 | 90分 | 1時間 | 30分 |
| 半硬化乾燥 | 20時間 | 8時間 | 6時間 |
| 塗り重ね乾燥 | 48時間以上10日以内 | 24時間以上10日以内 | 24時間以上7日以内 |

- ・乾燥時間は目安です。使用量、通風、湿度および素地の状態によって異なります。
- ・塗り重ね乾燥時間は、施工基準書に定められた数値となっております。気象条件や被塗物の状態によって、その値に変動がありますので、塗膜状態を確認してから塗り重ねをするようにしてください。

注 意 事 項

- ・下地調整など塗装基準の詳細については、各施主様の指針書をご参照願います。
- ・塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- ・密閉場所では換気を十分に行い、溶剤許容濃度以下で作業してください。乾燥中も換気してください。
- ・塗装後短期のうちに、降雨や結露など、水分の影響を受けると白化することがあり、このような白化面にそのまま塗り重ねると層間付着性が悪く、はく離するおそれがありますので、ペーパー掛け、シンナー拭きなどで白化した層を除去してください。
- ・暴露されると黄変することがありますが、付着性能や塗膜性能には影響ありません。
- ・溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- ・作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- ・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
製品安全に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。

本書類の内容については、予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

本書類中の製品名・会社名は、日本ペイント株式会社、その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

Copyright (c) 2014 Nippon Paint Co., Ltd. All rights reserved. この書類に対する加筆、修正はご遠慮ください。